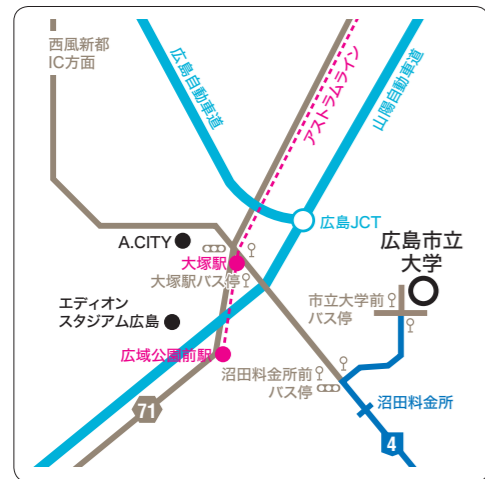


Learning Commons
ichi-como

A C C E S S M A P



広島市立大学附属図書館

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
PHONE : 082-830-1508
F A X : 082-830-1659
E-mail : tosho@lib.hiroshima-cu.ac.jp
<http://www2.lib.hiroshima-cu.ac.jp>
2015.1



監修：株式会社 岡村製作所
YLCK69-511 P.KG '15-02

HIROSHIMA CITY UNIVERSITY LIBRARY

Learning Commons
ichi-como



「いちコモ」は、知性を刺激し

学び・交流する、
創造的な

ラーニング・スペース



附属図書館の新しいラーニング・スペースで 知の扉をひらいてみよう!

附属図書館に新しいラーニング・スペースとして誕生した、市大ラーニング・コモンズ 愛称「いちコモ」。「いちコモ」は、従来の個人で静かに知識を深める学習形態から、さまざまなヒト・モノ・情報と出会い、仲間と一緒にアイデアをカタチに変えていく活動拠点となる場。知的創造の楽しさを知り、それらを発信して輪を広げていくことができます。さらに附属図書館には、エントランスエリア、サイレントエリア、オープンエリアといった、目的に合わせて活用できるスペースも充実。学びや交流活動に合わせて、それぞれの場所を活用できます。

サイレントエリア Silent area

P.11



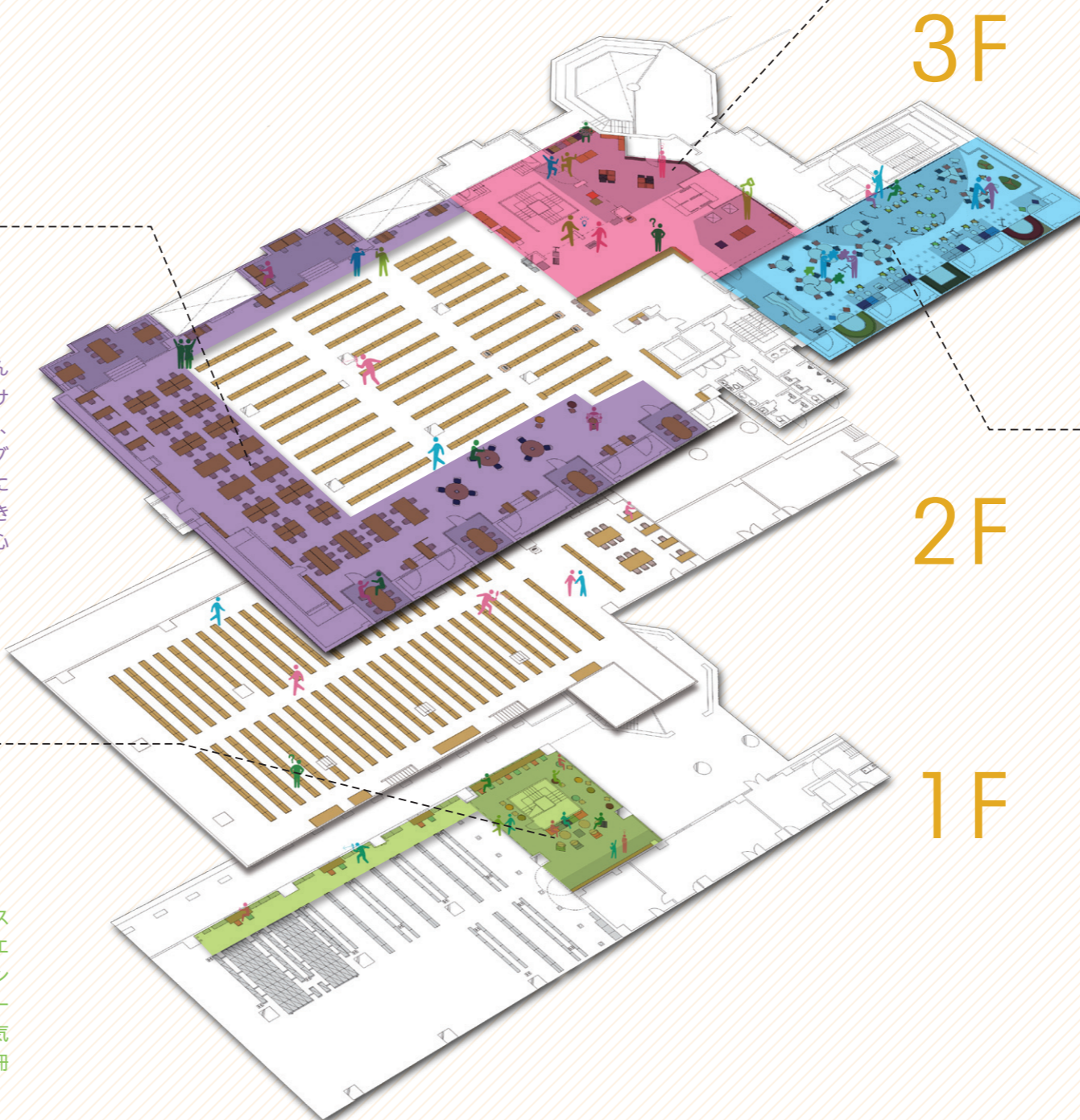
静かな環境で、集中して本を読んだり学習を行いたい時に最適なサイレントエリア。個別席以外にも、パソコン席やパーソナルソファ、グループ閲覧室などがあり、目的に合わせて使い分けすることができます。また、窓からの眺望も良く、心地よい環境も魅力のひとつです。

オープンエリア Open area

P.12



キャンパスが見渡せる開放的なスペースで本を楽しめるオープンエリア。「いちだい知のトライアスロンコーナー」もここにあり、閲覧テーブルとは違ったカジュアルな雰囲気の中で、新しい世界が広がる一冊との出会いが楽しめる空間です。



エントランスエリア

P.3

Entrance area

新しい学びの場の入り口として、ワクワクする知との出会いを演出するエントランスエリア。まるでブックショップで本を選ぶような雰囲気、新刊やおすすめの本を閲覧できます。ここに来れば、何かアイデアのヒントや興味をきっかけに出会える予感がする空間です。



Learning Commons area

P.5

ichi-como

Learning Commons いちコモ

学生同士の交流を深め、知性を刺激し合いながら学びを深めていくことのできるラーニング・スペース「いちコモ」。グループでのディスカッション、プレゼンテーション、ディベートなど、ありとあらゆる学び・交流活動に活躍する知的創造空間です。



エントランスエリア

Entrance area



エントランスエリアから
新しい知との出会いが始まる



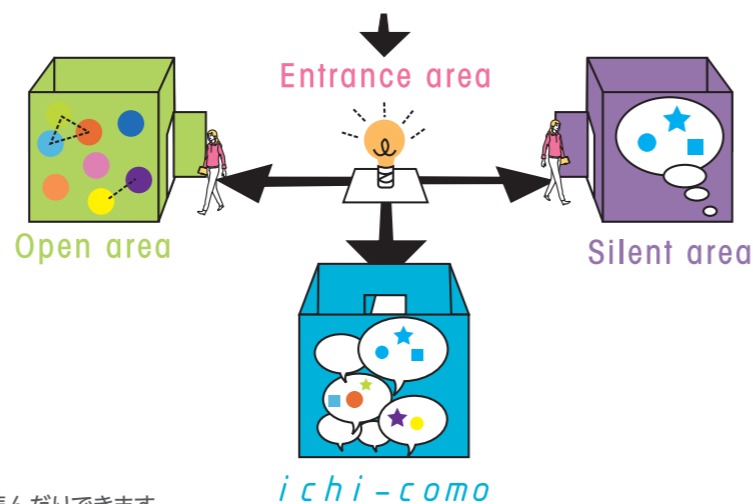
未知の世界に出会う、ワクワクがある。

「ここに行けば、何か新しい情報に出会える」そんな期待に応えるために、ブックショップやギャラリーの感覚で、新刊図書や注目の本をわかりやすく展示。ここには、本を通じて未知の世界に出会う、好奇心を刺激するワクワクがあります。

ブックショップのような
気分で本が選べる
新刊コーナー

ブックショップで立ち読みをする気分
で、話題の新刊をチェックしたり、
友達との待ち合わせ場所にして、ロ
ビーチェアで雑誌や新聞を読むと
いった使い方ができます。

知と知が、
つながる、広がる。



ラーニング・commons「いちコモ」をはじめ、
附属図書館のさまざまなラーニングスペースに
つながっているエントランスエリア。
知性を刺激する空間への玄関口にふさわしく、
新刊図書や注目の本がわかりやすくディスプレイされていたり、
仲間が行き交う中、待ち合わせをしながら気軽に雑誌や新聞を読んだりできます。
新しい知と出会い、つながり、広がっていく、そんな魅力あるスペースです。
何か情報収集をする時は、エントランスエリアから始めてはいかがでしょう。
アイデアのヒントや興味のきっかけとなる新鮮な情報に出会えそうです。



ichi-como



Learning Commons いちコモ

創造的な学びのための5つのプロセス



ラーニングcommons「いちコモ」は、このプロセスを実現する場

「いちコモ」は、仲間と一緒に
アイデアをカタチに変えていく新しい知的創造空間。
『アクティブラーニングが進む仕掛けや工夫が詰まっています。』

〈 学び・交流活動をはぐくむ4つのゾーン 〉

zone
1 Meet & Idea

人と情報とつながることで、新しい知識や
アイデアに出会うことができるゾーン。
いろんな仲間と出会う、きっかけにもなる場です。

出会う つながる

zone
2 Joint & Communication

出会ったアイデアを仲間に話してディスカッションすることで、
アイデアはもっと膨らみ、さらに仲間と協力してまとめていくゾーンです。

つながる 協業する

zone
4 Presentation

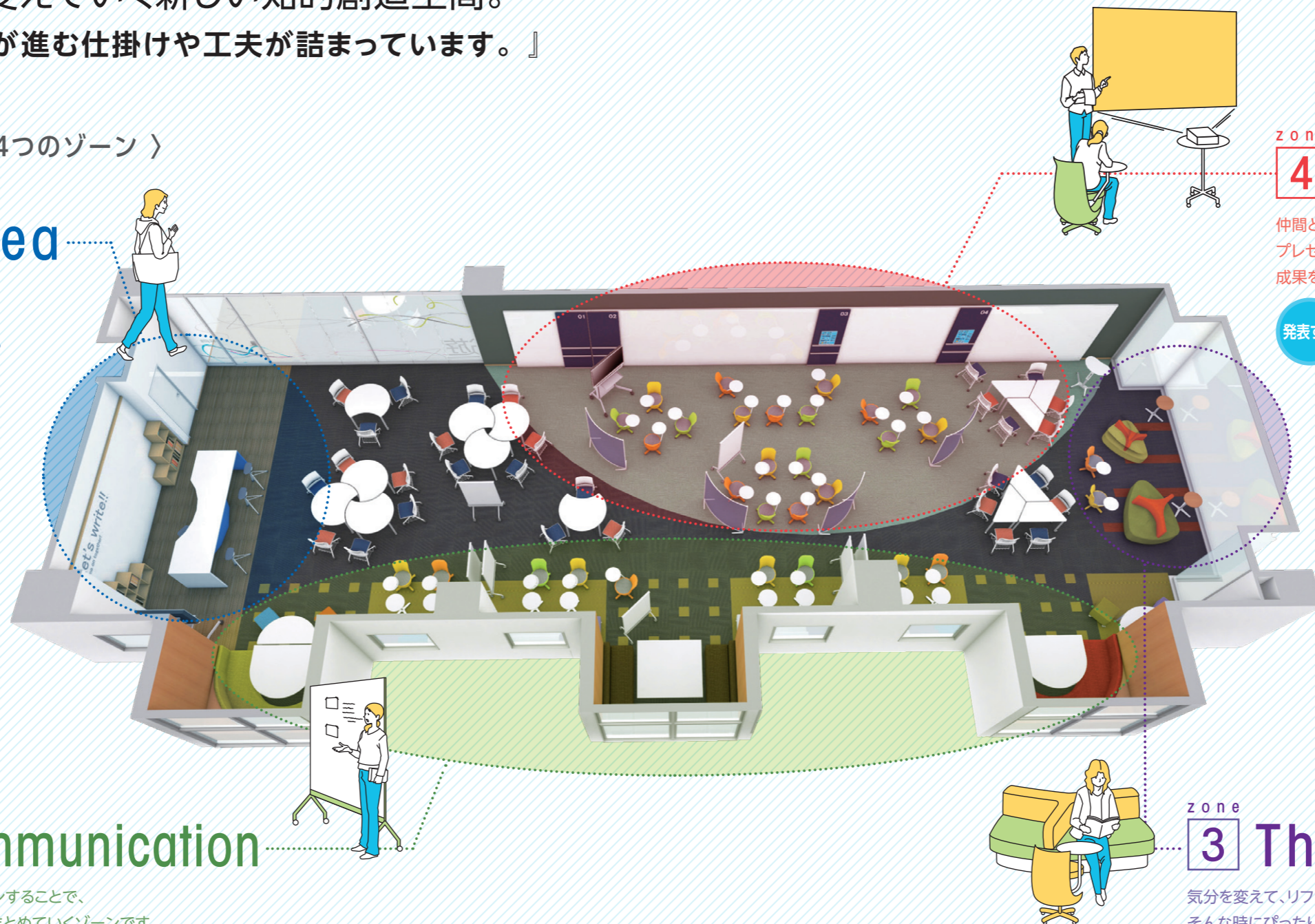
仲間とまとめた知的創造の成果を発表する
プレゼンテーションゾーン。
成果を多くの人たちと共有し、外に発信する力を養います。

発表する

zone
3 Think & Refresh

気分を変えて、リフレッシュしたい。静かに考えをまとめたい。
そんな時にぴったりなゾーン。ゆったりとリラックスできる空間です。

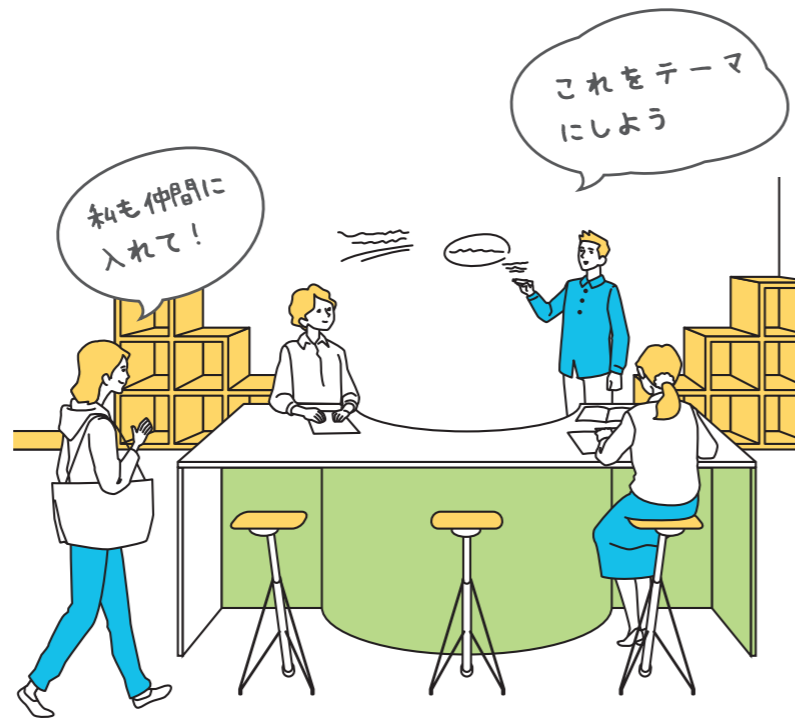
熟考する



ZONE 1 Meet & Idea

さまざまな出会いから 新しいアイデアが生まれる

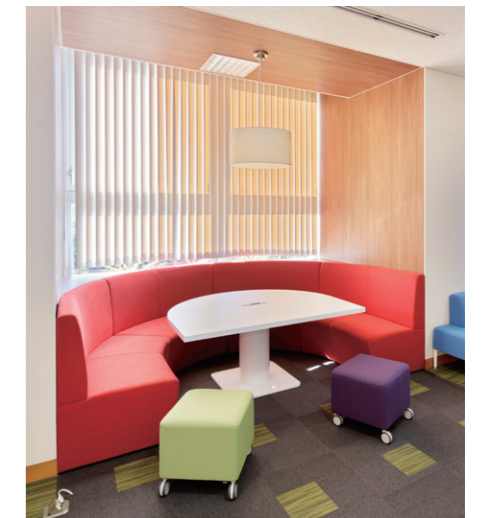
ラーニング commons の入り口にあるこのゾーンは、人と人、人と情報の出会いの場。ゼミ室やいつもの居場所から離れてラーニング commons に行くことで、新しい仲間との出会いがあったり、探していた情報を見つけたり…。いろんな仲間と気軽に集まってワイガヤ話している間に、思いがけずアイデアが生まれることもある。そんな創造的なスタディスタイルは、自由な雰囲気のあるオープンな空間からはじまります。



人と情報の 出会いの場

壁一面のホワイトボードを使って書き込んだり、アイデアを書いたカードをマグネットで留めたり、情報の交流掲示板としても活用できます。

ZONE 2 Joint & Communication



使い分けられる コミュニケーションの場

使う人数に合わせてテーブルや椅子を増減できたり、籠り感のあるコーナーでじっくり話ができたり、目的に応じて使い分けが可能です。

人と情報がつながって ディスカッションに夢中になる。

新たな出会いによって生まれたアイデアを仲間とディスカッションして膨らませる。そのアイデアを仲間と協力してカタチにしてみる。そうすることで、また新たな発見が生まれる。それが、人と情報がつながっていく、創造的なスタディスタイル。このゾーンでは、そんな協業の場にふさわしい、フレキシブルに利用できるアイテムや空間を用意し、ディスカッションやクリエイティブな作業に夢中になれる場づくりをサポートします。



ZONE 3 Think & Refresh



ちょっとユニークな 憩いと思の場

遊び心のあるソファと可動
チェアを組み合わせた、ちょっと
ユニークな空間。思い思いの
スタイルでくつろぎ、気持ちを
ほぐすことができます。

気分をリフレッシュして静かに考える。

仲間とのディスカッションに疲れたら、ちょっと気分を変えてリフレッシュしたくなる。落ち着いた静かに思考し、自分の考えを整理してまとめたい。そんな時に最適なのがこのゾーン。ゆったりとリラックスした時間を持つことで、より知を深化させ、協業の成果となる情報発信に向けて、まとめあげることができます。



ZONE 4 Presentation



自由なスタイルで プレゼンテーションできる。

仲間とのディスカッション、協業からカタチになった知的創造の成果は、発信することに意義があります。プレゼンテーションゾーンでは、大小さまざまな発表の場をサポートできるよう、自由なスタイルで利用できる設備を整え、目的に合わせたプレゼンテーションのステージをつくれます。また、プレゼンテーションはリハーサルも大事。そんな時も気軽に活用できるのがこの空間の魅力でもあります。



大小さまざまな 発表の場

発表の規模はもちろん、プロジェクターによる投影や大きなホワイトボードへのマーカーでの書き込みなど、さまざまなスタイルに対応できます。



サイレントエリア

Silent area



サイレントエリアで
集中力を高めて、知を深める。

オープンで、
一人の空間をつくる。

創造的なスタディスタイルは、人と情報の交流ばかりではありません。静かな環境で、一人で集中して本を読んだり、パソコンでレポートをまとめたり、黙々と作業をすることも必要。そんな時に活用したいのがサイレントエリアです。デスクトップパネルで仕切られた個別席はもちろん、パソコン席やパーソナルチェアなど、オープンでありながら集中しやすいよう工夫された環境をサポート。小グループで使用できるガラス張りの閲覧室も人気です。



集中して考え
作業できる場

視覚をコントロールすることで、オープンスペースにおいて集中できる環境を提供。時間の使い方も学びの質を高めるポイントのひとつです。



オープンエリア

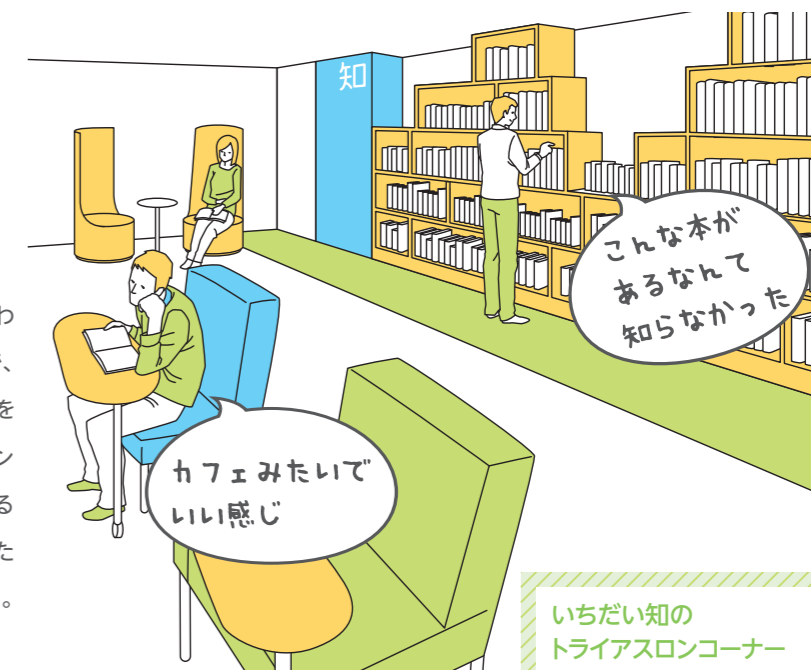
Open area



開放的なオープンエリアで
新たな世界を切りひらく。

好奇心の入り口へ、誘う。

空間の雰囲気が変わることによって、人は気分が変わり、取り組む意欲も変わります。たとえばブックカフェで、いつもは手に取らないような芸術書や写真集のページをめくった経験のある方もいるかと思います。このオープンエリアは、開放的でカジュアルな雰囲気でお本が楽しめるスペース。こういった空間がこれまでの自分にはなかった新しい世界が広がる一冊との出会いへと導いてくれる。本を楽しむ好奇心の入り口です。



いちだいの
トライアスロンコーナー

オープンエリアには「いちだいのトライアスロンコーナー」もあります。「知る」「考える」「伝える」力と幅広い教養を身に着けることができます。



Learning Commons iichi-como 使いこなし術

人と情報の出会いの場「いちコモ」を
上手く使いこなして、楽しく創造的に学習しよう。



Q 授業やゼミとは違った、
新しい仲間を
見つけたい。



A Meet & Ideaゾーンは、新しい仲間と出会う、
きっかけにもなる場です。思いきって声をかけ
れば、自分の想像を超えて新しい扉が開きま
す。声をかけるのが苦手な人は、ホワイトボード
にメモを貼るなどして、自分と同じテーマに興
味のある人たちに呼びかけてみましょう。

Meet & Idea → P.7

Q ひとりで考えが
煮詰まったとき、さらに
磨きをかけたいときは？



A いろいろな人に自分の考えを聞いてもらう。自分
の思考が整理できると共に、思いもよらなかった
反応や意見、目からウロコのアイディアなどが
得られ、化学反応を起こすがごとくブレークス
ルーできることも…。まずは、「いちコモ」に足を
運んでみよう。

Meet & Idea → P.7

Q セミナーなど、
ちょっとしたイベントを
開きたい。

A ちょっとしたイベントなら、Joint & CommunicationゾーンやPresentationゾーンを利用して開くことができます。たとえば、留学から帰ってきた人による体験を伝えるセミナーなど、生の情報交換には最適な場所。自然に人が集まってきます。

Joint & Communication → P.8

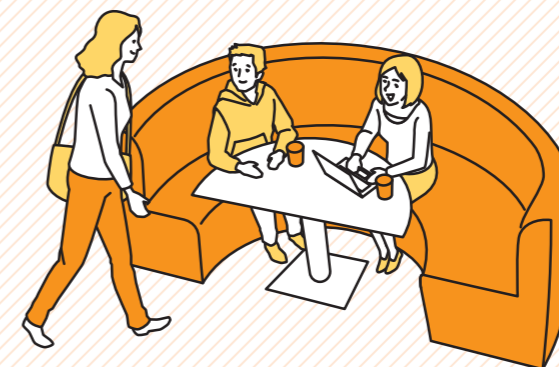
Presentation → P.10



Q プレゼンの
上手いやり方は？
ツールや場所はどれくらい？

A プロジェクターを使うもよし、ホワイトボード
に書き込みながらもよし、伝えたい内容によっ
て手法を工夫することがプレゼンの基本。
Presentationゾーンには、プレゼンを行うた
めのツールがしっかり揃っています。プレゼン
の練習にも、気軽に活用しましょう。

Presentation → P.10



Q 論文のテーマやヒント、
アイデアは
どこで見つければ？

A 図書館では資料を使い調べものをするますが、
意外と仲間たちとの話や、まわりから聞こえて
くる会話の中にヒントが隠れている場合もあ
ります。普段から「いちコモ」を活用して、幅広
く交流を深めることが、自らの思考を広がりあ
るものにしてくれます。

Joint & Communication → P.8

Think & Refresh → P.9



Q 仲間と
ブレインストーミングを
効果的に行うには？

A テーマを決めて行う仲間とのブレインストー
ミングは、集中力を高められる場所で行いた
いもの。そんな時に最適なのがラウンド状の
ベンチシートがある、籠り感のあるコーナー。
円形に座ることで、コミュニケーションが活発
になるという効果があるのです。

Joint & Communication → P.8

Think & Refresh → P.9